

世界に誇れる極上の会津米づくり「目指そう 今年も特A 会津コシ1等米100%」

両沼地方稲作情報 第3号

令和2年5月13日

発行： 福島県会津農林事務所会津坂下農業普及所 (電話0242-83-2112)
" 金山普及所 (電話0241-54-2801)
JA会津よつば 各営農経済センター、(有)カネダイ、(有)猪俣徳一商店
(有)山一米穀店、会津宮川土地改良区、阿賀川土地改良区、会津坂下町只見川土地改良区

- 土壌の異常還元(ワキ)による障害に注意しましょう！
- 除草剤の適正な使用に努めましょう。

1 気象情報(仙台管区气象台発表「東北地方1か月予報」令和2年5月7日発表より抜粋)

<5月9日から6月8日までの天候見通し>

天気は数日の周期で変わるでしょう。向こう1か月の平均気温は、高い確率50%です。

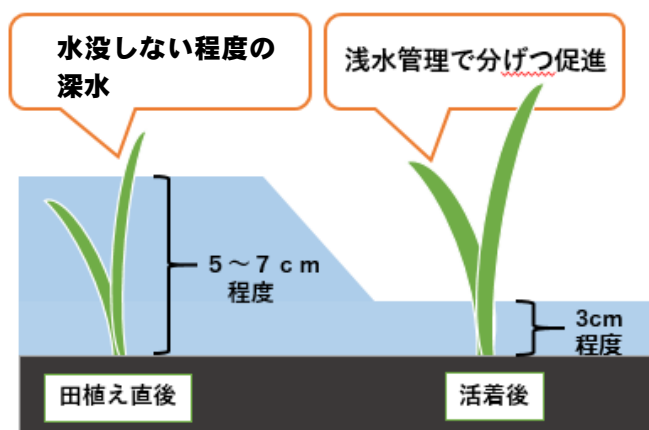
週別の気温は、1週目は、高い確率70%です。2週目は、平年並の確率50%です。3~4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

2 水管理について

移植によって苗の根が切られ吸水能力が低下し、植え傷みが発生するため、移植直後~活着までは苗が水没しない範囲で深水にしましょう。

活着後は生産力の高い低節位分けつを早期に確保するため、水深3cm程度の浅水で管理しましょう。これにより日中と夜間の水温差を大きくし、分けつの発生を促します。

ただし、低温が続く時や冷たい風が吹く場合は深水にして保温しましょう。



3 除草剤について

必ず農薬ラベル等で使用時期、使用方法、適用雑草を良く確認し適正な使用に努めましょう。

(1) 初期剤

田植え後に初期剤を散布する場合は、田植え後できるだけ早く散布しましょう。使用時期は、「移植直後~ノビエ1葉期まで」のものが多く、「ヒエが生えてきたのを確認してから」では手遅れの場合もあります。

(2) 初中期一発剤

「移植直後」から使用できるもの、「移植後3日~」や「移植後5日~」のものなど、剤により使用できる時期が異なるので注意が必要です。概ねノビエ2葉までには散布してください。

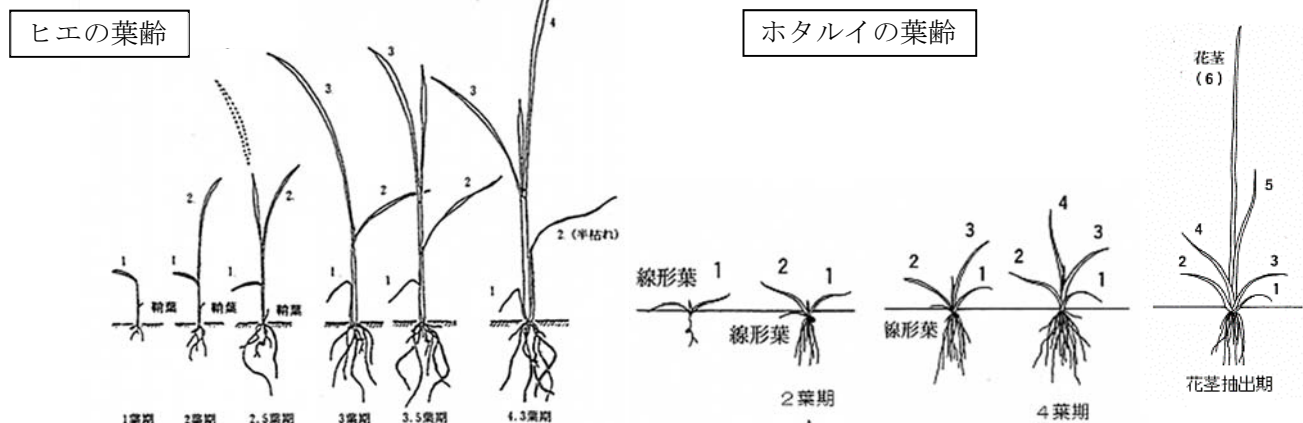
(3) 注意点

散布前にしっかりと湛水し、水口・水尻はしっかりと止めて除草剤を散布しましょう。田面が露出する場合は、ゆっくりと足し水してください。

除草剤の効果を十分に得るためには、散布後少なくとも4～5日間は湛水状態を維持し、散布後7日間は落水しないようにしましょう。しっかり水を止めることで除草効果が発揮され、環境保全に繋がります。

CHECK ジャンボ剤を散布するときは、水深5～6cm以上とやや深水にしましょう。また、藻や浮き草が多発している水田では、拡散不十分となり部分的な薬害や効果不足を生じることがあるので注意しましょう。

(参考) 雑草の葉齢について



(4) 中・後期剤、限定草種剤の使用

初期剤および初中期一発剤散布後、ノビエ、ホタルイ、コナギ等の1年生雑草やオモダカ、クログワイ、シズイ等の多年生雑草が目立つ場合は中・後期剤、限定草種剤を散布します。散布時期は移植15日以後に使用できるものが多いですが、剤により異なるため、製品ラベル等をよくご確認ください。また、落水散布またはごく浅水散布のものもあるのでご注意ください。

5 土壌の異常還元(ワキ)による障害

(1) 症状

湛水後、気温が急上昇し高温が続くと、鋤込まれた稲わら等の有機物が分解され、有機酸や硫化水素、メタンガスなどが発生します(“ガス湧き”した状態)。これにより根はダメージを受けて根腐れし、放置すると腐敗、分けつ停止、生育遅延などが生じます。

根は酸欠で呼吸が阻害され、水分や養分を十分に吸収できず、弱っていることで除草剤の薬害も受けやすくなります。

(2) 対策

すぐに落水して3～5日ほど水田を干します。同時に数メートル間隔に溝切りを行い、表面排水を図るとより効果的です。

これによりガスは空気中へ飛散します(水があるとガスが抜けにくい)。また、落水によって土壌中へ酸素が入り、土壌環境が改善されます。

今後の用水について

◆今後の天候次第では渇水になるおそれがありますので、節水にご協力ください。

～農作業安全運動実施中！～

3 / 1～5 / 31

安全な農作業を心掛けよう！
熱中症にもご注意ください！



次号は
6月10頃
発行予定です